



平成30年2月13日

各 位

会社名 ミヨシ油脂株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 堀尾容造  
 (コード: 4404 東証第一部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員経営企画室長 三木逸郎  
 (TEL. 03-3603-7045)

中期経営計画の進捗状況および経営目標数値の補正について

当社は、より一層付加価値の高い物づくりへシフトし、新規市場の開拓を力強く推し進めるため、2016年2月に3ヵ年の中期経営計画を策定しました。本計画においては、良き“ものづくり”と2つの基本方針をモットーに、品質と技術の向上に努め、油脂加工メーカーとして生活文化の向上に寄与する企業を目指しております。本計画2年目の進捗状況についてお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の対象期間

2016年1月1日から2018年12月31日までの3年間

2. 基本方針

良き“ものづくり”を求めて

- (1) 食品事業と油化事業を二本柱とする強固な経営基盤を作る
- (2) 人と人との“絆”、会社と会社の“繋がり”を大切にする、信頼される会社を作る

3. 事業計画の進捗

(単位: 百万円)

	2016年実績値 (中計1年目)	2017実績値 (中計2年目)	2018年目標値 (中計最終年度)
連結売上高	45,919	46,289	50,500
連結営業利益	1,274	1,128	1,280

当社は2016年12月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画を策定し、2016年2月に公表していましたが、昨今の業績動向を踏まえ、中期経営計画の最終年度となる2018年12月期の目標値(連結売上高)を下記のとおり補正しております。なお、連結営業利益や事業戦略に変更はございません。

<補正後の事業計画>

(単位: 百万円)

	2016年実績値 (中計1年目)	2017実績値 (中計2年目)	2018年目標値 (中計最終年度)
連結売上高	45,919	46,289	46,300
連結営業利益	1,274	1,128	1,280

#### 4. 事業戦略の進捗

##### 【食品事業】

- (1) マーガリン・ショートニング・ホイップクリーム
  - ・独自技術を活かしたパン用マーガリンとパイ用シートマーガリンが伸長。
  - ・健康志向に即した製品開発を推進。
- (2) ラード・精製油
  - ・2016年から神戸新精製工場が稼働。
  - ・最新の技術を取り入れ、品質向上とコストダウンを目指した生産活動を推進中。
- (3) 粉末油脂
  - ・パン菓子分野で新たな機能、新たな用途を見出し、アピールを強化。
  - ・DHAとEPAを含有した製品がペットフード用として需要が伸長。
- (4) チョコレート用油脂
  - ・「AAK社（本社：スウェーデン）」、合弁会社「AAK・ミヨシジャパン」との協力関係を強化。
  - ・チョコレート用油脂製品の製造を開始するとともに販売活動を推進。

##### 【油化事業】

- (1) 脂肪酸・グリセリン・石鹼
  - ・高品質グリセリンの拡販によるグリセリン事業の推進。
  - ・国内及び海外への脂肪酸の拡販により、工場の最適稼働率の維持向上。
  - ・不採算製品の販売の見直しや原料の転換による収益改善。
- (2) 界面活性剤並びに環境関連製品
  - ・ピペラジン系飛灰用重金属処理剤の拡販を促進。
  - ・化粧品、トイレタリー分野への原料基剤の拡販強化。
  - ・紙パルプ用薬剤や繊維油剤の海外展開と工業用潤滑基剤の拡販推進。
- (3) 新規市場
  - ・イオン液体と紫外線吸収剤の化粧品やバイオサイエンス等多様な分野への応用開発。
  - ・農業用撥水防止剤等アグリ関連製品の開発と市場展開。

なお、詳細は弊社ウェブサイトにて公開いたします。

(URL:<http://www.miyoshi-yushi.co.jp/ir/index.html>)

(注) 本資料に掲載されている将来の見通しに関する事項については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際は今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

以 上